

薬剤部長 殿

2017年7月30日

薬剤師連携がんサポーターティブ・ケアチーム代表
東京理科大学薬学部医療安全学研究室 小茂田 昌代
順天堂大学附属順天堂医院薬剤部 荒川 隆太郎

「外来化学療法時における FN 対策と薬剤師の関わりに関するアンケート」 ご協力をお願い

拝啓 向夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今日のがん医療では、多職種によるチーム医療が推進され、薬物療法の専門家として薬剤師が果たすべき役割は益々大きくなっています。実際に、多くの医療施設では、薬剤師がチーム医療の一員として、支持療法を中心とした処方提案や検査依頼、副作用マネジメントなど専門性の高い業務を実施しています。特にがん薬物療法は外来にシフトしており、今後は薬剤師の外来における役割が求められております。そこで、実際の医療現場における外来への薬剤師の関わり状況を明らかにすることは、外来薬剤師業務のさらなる推進を図るためにも、極めて重要であると考えています。

そこで今回、薬剤師連携がんサポーターティブ・ケアチームでは、全国の医療施設の薬剤師を対象とした「外来化学療法時における FN 対策と薬剤師の関わりに関するアンケート調査」を実施することといたしました。アンケート調査結果は学会発表、論文投稿させていただき予定です。本研究への参加に同意していただける場合、以下 URL をクリックいただき Web アンケートへの回答にご協力をお願いいたします。

URL ; http://153.120.77.58/enquete_exe/enq/69

Web アンケート実施期間 2017年8月1日～9月30日

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、アンケートへのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

薬剤師連携がんサポーターティブ・ケアチームメンバー

東京理科大学薬学部 小茂田 昌代

順天堂大学附属順天堂医院薬剤部 荒川 隆太郎

明治薬科大学 越前 宏俊

島根大学医学部附属病院薬剤部 西村 信弘

鳥取大学医学部附属病院薬剤部 島田 美樹

(旧順天堂大学「がん医療維新をめざす ICT 研究教育プラン」メンバー)